

交通事故・犯罪・災害

交通事故

平成26年の交通事故（人身事故）は、発生件数8,100件、死傷者数1万829人うち死者数112人となり、前年に比べ発生件数が1,704件（17.4%）、死傷者数が2,150人（16.6%）減少しましたが、死者数は18人（19.1%）増加しました。

図68 交通事故(人身事故)の動向

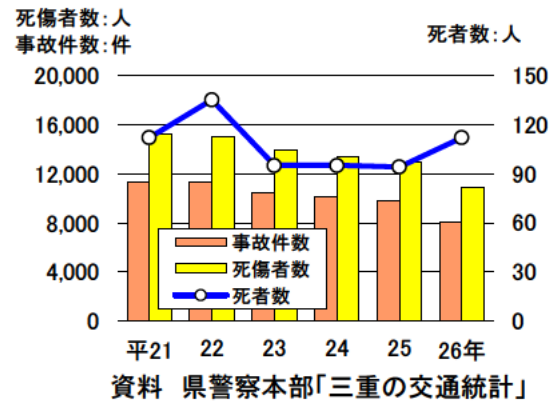
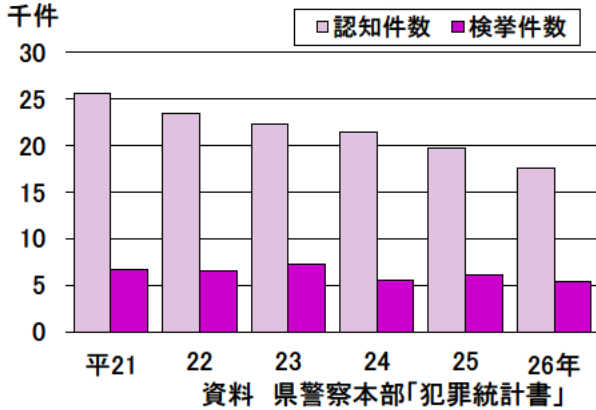


図69 刑法犯の認知件数と検挙件数



犯罪

平成26年中の刑法犯の認知件数は1万7,550件、検挙件数5,395件で、前年に比べ認知件数は2,176件（11.0%）減少、検挙件数は653件（10.8%）減少しました。

認知件数を罪種別にみると、窃盗犯が1万3,453件で最も多く76.7%を占め、以下知能犯619件（構成比3.5%）、粗暴犯493件（同2.8%）などとなっています。

火災

平成26年に発生した火災は797件で、前年に比べ46件（5.5%）減少しました。一方、死傷者は122人で1人（0.8%）、損害額は17億9,949万円で4億3,890万円（32.3%）増加しました。

出火件数を火災種別割合で見ると、建物火災349件（構成比43.8%）、車両火災96件（同12.0%）、林野火災45件（同5.6%）などとなっています。

図70 火災発生状況の推移

